

令和5年度国立三瓶青少年交流の家 教育事業「生活・自立支援キャンプ」 開催要項



## さんべで体験 FRIEND CAMP !

### 1 趣旨

- ・日本で暮らす外国籍などの外国にルーツのある親子がレクリエーションやスポーツ活動を通して交流し、親睦を深める。日本の伝統文化を体験し、日本文化や生活に対して興味関心や親しみをもつ。
- ・体験活動や参加者との交流を通して、日本ででの生活に安心感をもち、自分たちの生活する地域や人々への積極的な関わりの第一歩とする。

### 2 主催

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家

### 3 協力

大田日本語サークルこだま  
こどもサポートプロジェクト

### 4 後援

大田市教育委員会（申請中）  
出雲市教育委員会（申請中）  
公益財団法人しまね国際センター

### 5 期日

- ① 令和5年8月5日（土）＜日帰り＞
- ② 令和5年9月2日（土）＜日帰り＞

### 6 会場

国立三瓶青少年交流の家

### 7 参加対象

在住の外国にルーツがある親子  
※小学校等の児童又は中学校等の生徒とその家族

### 8 募集定員

各回10家族30人程度 ※募集定員を超えたときは、抽選となります。

### 9 参加経費

無料

### 10 携行品

活動に適した服装、タオル、水筒（水分）、健康保険証、マスク（食堂利用時にできる限り着用をお願いします。）、その他必要と思われる物等

※携行品の詳細については、参加決定通知書でお知らせします。

## 11 日程

### ① 令和5年8月5日（土）＜日帰り＞

	10:00	10:30	12:00	13:00		15:00	16:00	16:30
受付		お楽しみ会	昼食	・わくわくレクリエーション カナダ生まれのニュースポーツ キンボールをやってみよう！		・どきどき神楽鑑賞 伝統の歌や舞を 体験してみませんか？	お楽しみ会	退所

### ② 令和5年9月2日（土）＜日帰り＞

	10:00	10:30	12:00	13:00		14:00		16:00	16:30
受付		お楽しみ会	昼食	・わくわくレクリエーション おにぎり型のふしぎなボール はらば〜る/ルーポール体験！		・うきうき琴体験 日本の楽器の演奏を してみよう！		お楽しみ会	退所

※ 日程・内容は、変更する場合があります。御了承ください。

※ 大田市駅から交流の家までバス送迎を行います。送迎バスの利用を希望するときは、「Web申込みフォーム」の「送迎バス利用について」の欄に記入してください。

## 12 申込み締切り

- ① 令和5年7月28日（金）15時
- ② 令和5年8月25日（金）15時

## 12 申込み先・申込み方法

「さんべて体験 FRIEND CAMP！」申込書」に必要事項を記入の上、Fax、メールのいずれかで下記「申込み・問合せ先」までお申し込みください。また、交流の家ホームページの「Web 申込みフォーム」からも申し込むことができます。

## 14 その他

- (1) 事前に交流の家ホームページの「安全で安心な研修活動等を実施するために（お願い）」の内容について、御確認・御理解の上、お申し込みください。
- (2) 記入いただいた個人情報、**「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」**等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。  
本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物については、当機構の広報等に使用する目的で報告物や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む。）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下「印刷物等」という）に記事・写真を掲載することもあります。  
なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人や保護者から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物、機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねるので御了承ください。
- (3) 申込み後、やむを得ずキャンセルするときは、速やかに下記まで連絡ください。

＜申込み・問合せ先＞

〒694-0002

島根県大田市山口町山口1638-12

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家

「さんべて体験 FRIEND CAMP！」係

TEL (0854) 86-0319 FAX (0854) 86-0458 E-Mail : [sanbe-suishin@niye.go.jp](mailto:sanbe-suishin@niye.go.jp)

担当 田村 徹平、中谷 康希